

論文審査の要旨

報告番号	修 第 1280 号	氏 名	伊藤 桜子
論文審査担当者	主 査 関屋 昇 副 査 榑 恵子 副 査 三村 洋美		
(論文審査の要旨)			
<p>修士論文「音楽運動療法プログラムの心身への効果 ―高齢者の運動継続と楽しさの関連性について―」は、高齢者 12 名を対象として、音楽運動療法における楽しさと継続希望の強さの関係、および楽しさの要因を明らかにすることを目的とした研究である。9 ヶ月間の音楽運動療法プログラム開始 3 カ月と終了時の 2 時点で、2 つのアンケート調査（身体運動の楽しみの尺度および自作のアンケート）を行った。その結果、身体運動の楽しみの尺度得点と継続希望得点は、初期よりも終了時に高くなる傾向があることが示された（それぞれ $p < 0.08$ と $0 p < 0.06$）。また、継続希望得点は楽しみの尺度得点と有意な関連があることが明らかとなった。本研究は高齢者の介護予防やリハビリテーションにおける継続性の要因を明らかにしようとする研究であり、得られた結果をもとに今後の方向性が論じられ、保健医療に資する論文と思われる。</p> <p>以上の結果より、本論文が保健医療学修士の学位に相当するものと判断した。</p>			